

みずほCustomer Desk Report 2018/09/04 号(As of 2018/09/03)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	110.99 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.14	1.1598	128.85	1.2921	0.7189
SYD-NY High	111.19	1.1628	129.15	1.2954	0.7223
SYD-NY Low	110.85	1.1590	128.59	1.2855	0.7166
NY 5:00 PM	111.11	1.1618	129.08	1.2872	0.7212
NY DOW	-	-	日本2年債	-0.1100	1.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	0.1100	1.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	22,707.38	▲ 157.77	米国5年債	-	-
TOPIX	1,720.31	▲ 15.04	米国10年債	-	-
3ヵ月日経先物	-	-	独10年債	0.3330	0.55bp
ロンドンFT	7,504.60	72.18	英10年債	1.4040	▲ 2.30bp
DAX	12,346.41	▲ 17.65	豪10年債	2.4985	▲ 2.05bp
ハンセン指数	27,712.54	▲ 176.01	USDJPY 1M Vol	6.68	▲ 0.03%
上海総合	2,720.73	▲ 4.52	USDJPY 3M Vol	7.23	▲ 0.13%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	7.70	▲ 0.05%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	9.02	0.07%
ドルインデックス	95.14	0.00	EURJPY 6M Vol	9.35	0.13%

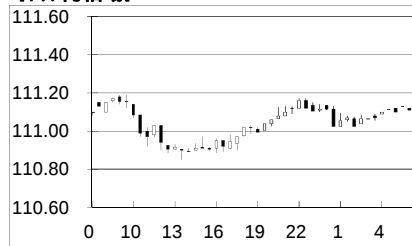
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月3日	10:30	豪 小売売上高(前月比)	7月 0.0%	0.3%
	10:45	中 Caixin製造業PMI	8月 50.6	50.7
	14:40	日 黒田日銀総裁「利上げ、長期間しない」		
休場		米国、カナダ		

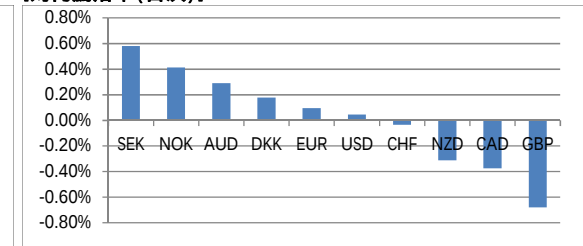
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月4日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	9月 1.50%	1.50%
	22:45	米 マークイット製造業PMI	8月 54.5	54.5
	23:00	米 建設支出(前月比)	7月 0.4%	-1.1%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	8月 57.6	58.1

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.70-111.30	1.1550-1.1650	128.50-129.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場はトルコリラを始めとする新興国通貨売りに一服感ありリスクオフモードは後退したものの株式市場は芳しくなく、北米市場がレーバーデーによる休場で市場参加者も少なく、ドル円は111.00を挟んでの小動きの展開であった。本日は貿易問題の影響を推し量る意味で注目されている米ISM製造業が発表されるが為替への反応は限定的と見られ、昨日同様に111.00を挟んだボックスレンジを予想する。

東京	ドル円は111.14レベルで東京時間をオープン。米国とカナダ・中国との通商問題への警戒感から、日経平均株価を含めたアジア株全般が総じて安く推移するとリスク回避の動きがやや優勢となり、ドル円は110.85まで下落した。その後は、米国休日ということもあり狭いレンジで方向感のない推移が継続し、結局110.95レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.95レベルでオープン。トルコ8月CPIが前年同月比17.9%と2003年以来の高水準となり、9月13日にトルコ中銀が金融政策決定会合で利上げを実施しトルコ安が一服するとの一部期待に若干のリスクオフとなったことや、ドルが対ポンドで上昇したことによりドル円は111.17まで買われ、111.12レベルでロンドンはクローズ。ポンドドルは1.2906レベルでオープン。英8月製造業PMIは52.8と2016年以来の低水準となり、フレグジットを控え製造業が圧迫されているとの思惑が強まったことや、一部英与党議員が議会承認の投票で造反する意思を明確にしたとの一部報道にEU離脱交渉への不透明感が高まり、ポンドは1.2855まで下落し1.2870レベルでクローズした。
ニューヨーク	休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山下・森谷